



本巣市 議会だより

第47号



▲席田小5・6年生による
催馬楽の練習風景



contents

- 平成27年第2回定例会開かれる … p. 2
- 10人が一般質問に立つ … p. 4
- 委員会活動 … p. 9
- 審議結果および各議員の表決 … p. 10
- 特集 … p. 11
- 市民の活動広場 … p. 12

●第2回定例会開かれる●

定例会開かれる

第2回定例会を開き、補正予算1件、
請願1件、決議1件、その他2件を審議・決定しました。

補正予算にたいする附帯決議(要旨)

当初予定の「スポーツ振興くじ助成金」が不採択になったが、4月に入札、工事着手された。これは、財源の裏付けのないまま事業を執行し、後で財源の手当てをするという、財政規律に反する進め方である。

また、このことについて議会へ報告もされなかった。

よって、執行部に下記事項を求める。

- こうした案件は、事前に議会へ報告すること。
- 再発防止のため、自己検証し議会に報告すること。
- 責任の在り方を明確にすること。
- 助成金の二次募集に最大限努力すること。

その他の議案

○請願「所得税法第56条の廃止を求める請願」

反対多数で不採択

○人権擁護委員の推薦

下川滝美さん(早野)

○工事請負契約 真正幼稚園園舎改修工事

上村建設(株) 1億7712万円

○議員定数等検討特別委員会を設置

議員定数、議員報酬等検討する。

国にたいする意見書

○安全保障関連法案について 慎重審議を求める意見書

本巣市は「非核平和都市」を宣言し、市民とともに平和の願いを語り継ぐ取り組みを進めている。

国においては、国会で審議中の安全保障関連法案について説明責任を果たしているとは言えず、慎重に審議するよう強く求める。

○農業の発展に必要な生産基盤整備の 拡充を求める意見書

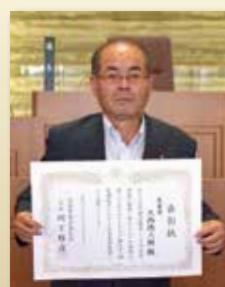
- 計画及び準備中の事業が円滑に進むよう措置すること。
- 農業水利施設の長寿命化が円滑に進むよう事業予算を確保すること。

○米の需給・価格安定対策及び 需給拡大に関する意見書

- 収入減少影響緩和対策(ナラシ対策)等について、27年度以降も十分な予算を確保すること。
- 持続的・安定的な経営ができるよう、収入保険制度の早期創設、制度資金の充実などのセーフティネットを構築すること。

全国市議会議長会・ 東海市議会議長会から功労者表彰

第2回定例会閉会後、
黒田議長より
表彰状が伝達されました。



大西 徳三郎 議員
(15年表彰)

●定例会で決まったこと●

平成27年 第2回

本巣市議会は6月3日～6月29日、
専決処分(条例)2件、工事請負契約1件、意見書3件、

一般会計補正の附帯決議を可決

○一般会計補正予算は、**3166万円**の減額補正で、総額は**157億3834万円**になりました。

主な歳入

○真正幼稚園の幼児園化事業

県補助金	2000万円
合併特例債	720万円

○一色小学校校庭芝生化事業

スポーツ振興くじ助成金	△2873万円
合併特例債	3300万円

*助成金が不採択になったため、
合併特例債に財源を変更する。

歳 出

歳出の主なものは、4月の人事異動による人件費の増減です。

本会議での質疑 Q&A

Q 一色小学校の芝生化事業については、各部署の連携を密にし、それぞれの責任の部署でチェックする時間、期間があったと思います。今後の考え方をうかがいます。

A それぞれの関係部署と府議等で意思疎通をはかりながら、進めていきたいと考えていますし、財源等もチェックできるような方法で今後進めていきたいと思います。

一色小学校校庭芝生化事業の推移

- ・3月 助成金を主な財源として予算化
- ・4月21日 入札の執行
- ・4月27日 助成金不採択の通知
- ・4月30日 契約
(株)不二産業 3348万円

附帯決議を可決

補正予算のうち、校庭芝生化事業に関して財政規律に違背するとして附帯決議を可決しました。(別掲)

条例改正(専決処分)

○市税条例(地方税法改正による改正)

- ・住民税における住宅ローン減税の適用期限を延長
- ・原動機付自転車、2輪車の増税を延期

○国民健康保険税条例

- ・課税限度額の引き上げ(別表)
- ・保険税軽減世帯の範囲の拡大

国民健康保険税の課税限度額を改定

医療費分	51万円 → 52万円
後期高齢者支援金	16万円 → 17万円
介護納付金	14万円 → 16万円





●一般質問●
6月定例会 10議員が一般質問に立つ

Q 二地域居住支援について

移住定住対策として、担当部局と調整して検討を進めます。

A3 検討を進めます

水鳥団地分譲地の無償提供の考えは。

藤原・市長



▲水鳥団地の様子

Q 本巣市の農業施策について

国が策定した「特定個人情報の適正な取り扱いに関するガイドライン」に基づき、組織として取り組むための基本方針の策定等を取り組みます。



神谷・総務部長

A3 インターネットでなく、情報スーパーハイウェイを利用

南部地域は、農協・生産者組織等と連携し、新規就農者の育成・確保に努めます。北部地域は、集落営農の組織化を支援し、獣害被害対策を進めます。

A3 セキュリティ対策は

1点目は「通知カード」に同一封の交付申請書で作成業務委託先へ直接申請し、市役所で本人確認のうえ交付。2点目は、市役所窓口へ申請し、本人限定の受取郵便で送付されます。

A2 交付方法は2通り

団体情報システム機構」との間で初期付番及び送付先の登録確認等を行い送付します。

Q2 個人番号カードの発行は

中間管理機構で管理できるよう、事業規定の見直しを国・県に働きかけるとともに、農業委員会や農事改良組合と連携し農地としての活用を働きかけます。

A1 今年10月から郵送されます

Q1 通知カード送付の準備は始に向けて

移住者の増加や若者の転出を防止する施策を実行し、移住・定住促進支援の見直しを。

移住・定住促進と若者の転出防止対策について

Q1 各事業の実績と分析は

一定の成果はあつたものの、各事業の促進に十分な成果があつたとは言えず、手法、手段の再考が必要と考えています。

Q2 分析を踏まえ事業の見直しは見直しを進めます

時代に即した見直しを進め、総合戦略策定推進委員会での取り組みとともに検討します。

Q3 大胆な施策も必要ですが

時代に即した見直しを進め、総合戦略策定推進委員会での取り組みとともに検討します。

道下和茂 議員



は有効な方法です。
Q1 複数世帯等での共同利用で空き家対策にも有効ではあります

大野・企画部長

A1 しくみづくりに努めます

大野・企画部長

Q2 二地域居住用地の民間開発に補助制度の考えは

大野・企画部長

Q3 空き家バンク制度の創設は

大野・企画部長

A2 先進事例を調査し、検討を進めます

大野・企画部長

Q4 空き家情報の提供に努め、受け入れる環境を整えます。

大野・企画部長

Q5 マイナンバー制度の運用開始に向けます

大野・企画部長

Q6 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q7 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q8 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q9 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q10 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q11 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q12 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q13 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q14 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q15 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q16 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q17 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q18 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q19 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q20 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q21 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q22 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q23 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q24 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q25 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q26 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q27 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q28 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q29 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q30 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q31 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q32 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q33 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q34 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q35 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q36 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q37 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q38 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q39 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q40 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q41 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q42 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q43 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q44 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q45 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q46 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q47 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q48 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q49 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q50 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q51 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q52 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q53 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q54 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q55 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q56 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q57 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q58 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q59 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q60 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q61 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q62 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q63 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q64 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q65 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q66 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q67 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q68 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q69 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q70 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q71 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q72 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q73 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q74 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q75 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q76 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q77 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q78 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q79 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q80 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q81 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q82 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q83 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q84 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q85 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q86 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q87 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q88 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q89 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q90 有効な手段と認識、創設に向け取り組みます

大野・企画部長

Q91 農地中間管理機構への現状は

青木・産業建設部長

A1 調整事務を行っています

青木・産業建設部長

一般質問



瀬川治男 議員

Q 地方創生について

日本中で地方創生の問題が巻き起こっています。本市も総合戦略の提案を募集しました。

A1 提案の出た件数、内容は

A1 5人から8事業の提案

内容は、「しごとを増やし安心して働ける仕組みをつくる」が2件、「都市からひとの流れをつくる」が1件、「若い世代の結婚・出産子育て」が1件、「まちに活力をもたらし、安心して暮らす社会環境をつくる」が4件です。総合戦略策定の参考にします。

A2 Q2 樽見鉄道利用客の増加策は

A2 関係団体と増客万法を検討

県内外から増客の手立て、観光振興や沿線住民の利用促進など、連絡協議会、マイレール協議会等と連携し検討します。

Q3 シルバーアイ80制度の状況は

申請者数、自治会長会や老人クラブ総会等での会員登録の手伝いは。



A3 登録者の増加を支援

65歳以上の対象者の登録率は、本巣市32%、沿線市町で11%です。自治会、老人クラブへの登録依頼など、登録者増を支援します。



後藤壽太郎 議員

Q4 地方創成には人材が必要 市職員の育成は

A4 人材あつての地方創生

藤原・市長

職員の意識改革、資質、能力の向上を目的に企業の職場体験、研修を強化し職員の持つ力を一層発揮できる職場環境整備に取り組みます。

Q 施設の管理は適切か

当初の目的ができてない施設、構造物があるようです。どの様に考えていますか。

A 維持管理に努力

今後は施設の利用者が安心で快適に利用できるための適切な維持管理に努めます。

Q 北部地域に工業団地を

北部地域には、働く工場や企業が少なく、若者の流出が防げません。

若者が定住できる環境を整えるために、工業団地を造成してはどうか。

A 市の支援策も含め、積極的に企業に紹介したい

市の「まち・ひと・しごと」



▲屋井工業団地（北部地域にも工業団地を）

総合戦略の中で、安定した雇用の場を確保することは、大変重要です。豊かな自然環境などを活用した中山間地域にふさわしい企業に、市の支援策も含め、企業立地の候補地として積極的に紹介していきます。



瀬川治男 議員

Q 異常発生している毛虫の駆除対策は

市内の学校で異常発生している毛虫の駆除の対応、今後の対策は。

A 緊急な場合、有効な薬剤散布ができる体制を整えます

市内の小中学校の毛虫の発生状況は、桜の木を中心に発生し、薬剤散布を実施しています。

今後の対応は、急を要する事態が発生した場合の体制を整え、有効な薬剤の散布ができるよう、予算面を含めて対応していきます。

岡崎・教委事務局長

市内の小中学校の毛虫の発生状況は、桜の木を中心に発生し、薬剤散布を実施しています。

今後の対応は、急を要する事態が発生した場合の体制を整え、有効な薬剤の散布ができるよう、予算面を含めて対応していきます。

岡崎・教委事務局長

●一般質問●

Q 本巣市内のデイサービスについて

Q 本巣市内のデイサービスについて



堀部好秀 議員

真正地域のデイサービス利用者が減少し、利用定員が改定されました。民間施設の利用が増え、今後も市の施設利用者は減少すると思われます。

A1 全体的には減少しています

Q1 他地域の利用状況は

本巣市内には他に、根尾地域と糸貫地域にデイサービス施設があり、根尾地域の利用者は増えていますが、全体的には減少しています。

A2 利用状況を見ながら検討します

3施設は社会福祉協議会に運営を委託しています。人員配置、施設整備、利用者の状況を考慮しながら調査・研究します。

Q 本巣市近辺の高校との連携について

本巣市内には岐阜高専を含め3つの高校があり、隣町の岐阜農林高校も合わせるとこの地域



▲市内にある岐阜工業高等専門学校

には4つの高校が存立し、大変恵まれた教育環境にあると言えます。

A1 地域の高校との連携状況は協力してもらっています

大野・企画部長

岐阜高専とは、まちづくりを目的に地域連携協定を結び、また岐阜農林高校とは農産物を加工した特產品を開発してもらっています。その他にも市のイベントに参加協力いただいています。

Q2 各高校を地域資源として活性化につなげられませんか

本巣市内には他に、根尾地域と糸貫地域にデイサービス施設があり、根尾地域の利用者は増えていますが、全体的には減少しています。

A2 さらに連携を深め、地域の活性化につなげます

高校が複数存立している地域的メリットを最大限に生かし、地域の活性化につながる事業を推進します。



江崎達己 議員

Q 改正道路交通法の施行について

悪質な自転車運転者に安全講習を義務付ける制度が始まりました。

Q1 本市での中学生に対する指導は

A1 改正道路交通法の周知徹底を図ります

Q2 一般成人等に対する指導は

A2 関係機関と連携して

制度周知と交通事故防止に向けて、地域等の関係機関との連携を図ります。

Q1 特定農林水産物等の名称の保護に関する法律について

地理的表示保護制度の運用が平成27年6月1日から開始されました。

Q1 制度に対する認識並びに方針は

制度周知と交通事故防止に向けて、地域等の関係機関との連携を図ります。

度で、有意義です。生産・加工業者の団体への周知等を検討します。

Q2 本市における対象となる产品は

A2 飛騨・美濃伝統野菜として認証されている「真桑うり」

Q プレミアム商品券発売について

6月5日に申込期間が終了した地方創生の取り組みの一貫として、地域経済の活性化、消費拡大などが見込まれます。

A1 発売総額2億円に対して1億5千5百万円でした

Q2 商品券申込結果をふまえ今後の対応は

A2 二次募集しています

残り分があり、6月30日まで申込みを受付けています。



▲「飛騨・美濃伝統野菜」として認証されているまくわうり

A1 地域の知名度向上等につながる有意義な制度と考えます

Q1 制度に対する認識並びに方針は

地理的表示保護制度の運用が平成27年6月1日から開始されました。

Q2 保育園の登録制度について

制度周知と交通事故防止に向けて、地域等の関係機関との連携を図ります。

Q1 地域の知名度向上等につながる有意義な制度と考えます

Q2 保育園の登録制度について

地理的表示保護制度の運用が平成27年6月1日から開始されました。

Q1 地域

●一般質問●



鍔 本規之 議員

Q 真正中学校グラウンド南の土地について市の対応は

この雑木林2225m²約675坪は、当初はA氏が所有する土地でしたが、昭和45年3月、51年4月、56年9月の3回にわたり、市の名義に変更されています。現在、市の名義になつてない土地は、143m²約44坪です。

この雑木林には、マイマイガや蚊などの害虫も多く発生しており、また建設廃材なども置かれた状態になっています。学生が、より良い環境の中で勉強できるようすることは、大人の責任だと思います。この雑木林の土地について、解決に向けた考え方と、その対応は。

A 顧問弁護士とも相談しながら解決に努力

岡崎・教委事務局長

市名義の土地の中にA氏が所有権を主張する土地が存在するため、問題解決までは、グラウンドの整備着手は困難と考えています。



▲真正中学校のグラウンド南の土地の様子

顧問弁護士と協議し、法的なことも含めて進めます。



舩渡洋子 議員

*この他、○一色小学校校庭芝生化事業について、○マイマイガとオオキンゲイギクの対策について質問しました。

Q 生活困窮者自立支援制度の着実な実施について

経済的に困窮する人を、生活保護に至る前の段階で自立支援策の強化を図るもので。

Q1 制度のきめ細やかな周知と、必須事業と任意事業の対応は

A1 ホームページや広報紙「なごみ」で周知を図っています

社会福祉協議会へ委託し、相談内容の状況を踏まえ、取り組みを検討します。

村瀬・健康福祉部長

Q1 対象者の把握は、どのように活動の中で情報を収集

A1 民生委員、児童委員等見守り

Q1 相談窓口での相談支援員は、どのような人で対応か

A1 社会福祉士、社会福祉主事の資格を有する経験豊かな2人

Q 胃がんリスク検査の導入を

血液による簡便な検査で、胃がん対策の入口と考えられています。簡便な血液検査で多くの人が受けやすいうことや、従来のX線方法に比べ4～7倍の早期胃がんの発見ができるなどから、

導入する自治体が増えていました。早期導入の考えは。

A 研究の結果、国が方針を示した時には対応します

村瀬・健康福祉部長

Q コンビニの多角的活用について

A1 初期投資、年間運用経費が高額のため導入は困難です

A2 県内各自治体のAED設置状況と活用状況を注視

片岡・市民環境部長

神谷・総務部長



●委員会活動●

委員会活動

総務企画委員会 6月22日(月)

審査付託案件

1. 所得税法第56条の廃止を求める請願について …… 不採択

- Q 平成24年にも同じ内容の請願が提出され不採択となっていますが、当時と比べて内容や状況に何か変化があるのかをうかがいます。
- A 社会状況として56条をめぐる情勢が大きく変わったということはないですが、繰り返し、請願、陳情を全国の自治体にそれぞれの団体が提出されるなかで、同調する自治体が徐々に増えている事実もあります。

- Q いろんな状況の変化がないなか、再度請願と提出されても採択するのはこれまでの経緯のなかで難しいと思いますが、いかがでしょうか。

- A 税務大学校教官の「所得税法56条の規定は削除する時期に来ている」との見解については、認識を新たにする必要があるだろうと思います。状況が変わらなくても、それをとりまく背景について、より理解を深めて考えていく必要があると思います。

総務企画委員会協議会 6月22日(月)

1. 平成27年度本巣市一般会計補正予算(第1号)

- Q 本巣市に合併してから10年間経ちますが、合併特例債は何年まで使えますか。
- A 合併当初は、特例事業として10年間でしたが、5年間の延長があり、トータル15年間となり平成31年まで使えることになります。

- Q 11名が育休に入っているということですが、すべて賃金で対応しているのですか。

- A すでに育休を取得している職員につきましては、正職員でのやりくりもありますが、年度途中については、基本的には賃金で対応をしています。

文教福祉委員会協議会 6月23日(火)

協議案件(関係部分)

1. 平成27年度本巣市一般会計補正予算(第1号)



▲芝生の植付け作業をする児童・PTA等(6月27日)

産業建設委員会協議会 6月24日(水)

協議案件(関係部分)

1. 平成27年度本巣市一般会計補正予算(第1号)



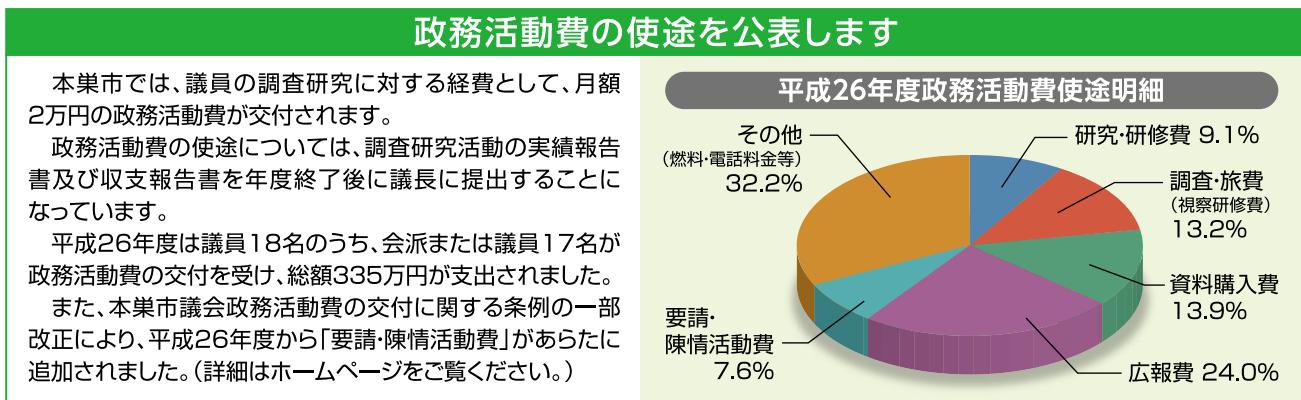
●審議結果および各議員の表決●

【表示記号】 「○」…賛成 「×」…反対 「-」…欠席・除斥等による不参加 「/」…議長のため採決に加わらない

		平成27年第2回定例会																	
		議員名(議席番号順)																	
市長提出議案	報告第2号	専決処分の承認を求めるについて(本巣市税条例の一部を改正する条例)																	
	報告第3号	専決処分の承認を求めるについて(本巣市国民健康保険税条例の一部を改正する条例)																	
	議案第33号	平成27年度本巣市一般会計補正予算(第1号)について																	
	請願第1号	所得税法第56条の廃止を求める請願について																	
議員提出議案	発議第3号	議案第33号平成27年度本巣市一般会計補正予算(第1号)に対する附帯決議																	
	発議第7号	議員定数等検討特別委員会の設置について																	
	議決結果	堀部好秀	江崎達己	鍔本規之	黒田芳弘	船渡洋子	臼井悦子	高田文一	高橋勝美	安藤重夫	道下和茂	中村重光	村瀬明義	若原敏郎	瀬川治男	後藤壽太郎	上谷政明	大西徳三郎	鵜飼静雄

平成27年第2回定例会(全会一致で可決された議案)																			
市長提出議案	議案第32号	人権擁護委員候補者の推薦について																	
	議案第34号	工事請負契約の締結について(真正幼稚園園舎改修工事(建築))																	
	議員提出議案	発議第4号	米の需給・價格安定対策及び需給拡大に関する意見書について																
	議員提出議案	発議第5号	農業の発展に必要な生産基盤整備の拡充を求める意見書について																
	議員提出議案	発議第6号	安全保障関連法案について慎重審議を求める意見書について																

平成27年第3回臨時会(全会一致で可決された議案)																			
市長提出議案	議案第35号	工事請負契約の締結について(真正中学校校舎増築工事(建築工事))																	



議員活動日誌																			
議員活動日誌	日時	場所	会議名等	議員	議員	議員	議員	議員	議員	議員	議員	議員	議員	議員	議員	議員	議員	議員	議員
	7月16日(木)	7月14日(火)	7月9日(木)	7月8日(水)	7月3日(金)	7月1日(水)	6月29日(月)	6月26日(金)	6月24日(水)	6月23日(火)	6月22日(月)	6月19日(金)	6月18日(木)	6月17日(水)	6月8日(月)	6月5日(金)	6月3日(水)	6月2日(火)	5月28日(木)
地方創生特別委員会	本庁舎	本庁舎	本庁舎	本庁舎	関市役所	本庁舎	本庁舎	糸貫分庁舎	真正分庁舎	本庁舎	本庁舎	本庁舎	東京日比谷公会堂	本庁舎	本庁舎	本庁舎	シティホテル美濃加茂	本庁舎	本庁舎
本会議	全員協議会	議会だより編集特別委員会	議会運営委員会	議会だより編集特別委員会	第274回岐阜県市議会議長会議	議員定数等検討特別委員会	議員定数等検討特別委員会	議員運営委員会	産業建設委員会協議会	文教福祉委員会協議会	総務企画委員会協議会	本会議(一般質問)	全員協議会	本会議(一般質問)	地方創生特別委員会	議会運営委員会	全員協議会	議会運営委員会	中濃十市議会議長会定期総会

●特集●

投稿いただいた写真



写真と一緒に寄せいただいた「おたより」

「議会だより」毎号楽しく拝読しています。

特に、一般質問紹介ページは、行政を身近に感じることができます。

編集も、毎年工夫され議員さんの顔も少しずつわかるようになってきました。

願わくは、質問事項に対する議員さん自身の『私はこう思うが…』との私見がもう少し記述されれば、議員さん一人ひとりの政治姿勢が伝わってくる充実した紙面になるのではと思っています。(木知原、横山敏朗さん・74才)



操法大会記事

5月17日、本巣市消防操法大会が開かれ、日頃の訓練の成果を競い合いました。

優勝した第5分団は、8月2日海津市で開催される岐阜県操法大会に参加します。

本巣市消防操法大会の様子▶



議会開会のお知らせ

9月3日(予定) 定例会 詳細確定後ホームページに掲載します。
傍聴におでかけください。

お詫びと訂正のお知らせ

※議会だより第46号の一般質問コーナーP6安藤議員質問みだしの「Q本巣市の小中学校の統廃合についての考えは」の本文で「根尾中4人」と表記されていましたが、正しくは「根尾中14人」でした。お詫びして訂正いたします。

●市民の活動広場●

歴史をつなぐ真桑瓜

～飛驒・美濃伝統野菜のまくわうり～

●真桑瓜(まくわうり)の由来●

古い文献上では、「古事記」、「万葉集」などに記述があります。故郷の誇りとして、大切に守り続けている昔品種の「真桑瓜」について、織田信長より京都所司代宛の指示書き「瓜送り状」に「真桑瓜十籠」との記述があります。

徳川幕府が確立してからは、生ものの「真桑瓜」及び「種子」を、時には中断しながらも、旧真桑村(現本巣市)の栄誉として、将軍家への献上を幕末(1867年)まで長きにわたり続けられました。



▲まくわうり栽培研究会のみなさん



▲まくわうりの摘果作業の風景

新品種の誕生と、嗜好の変化によって急激に「真桑瓜」の栽培は衰退し、一時は、絶滅の危機に直面いたしました。そこで心有る人々が立ち上がり、平成2年(1990年)に「まくわうり栽培研究会」を発足させ、牧野富太郎博士によって、学名に「真桑」の名を残すこととなった、「真桑瓜」の古里としての誇りと愛情を持って、保存継承に情熱を傾けられております。

(「真桑瓜　まくわうりの魅力」より一部抜粋)



まくわうり栽培研究会
会長 林 桂市さん

「まくわうり」は瓜の代名詞として、国語辞典にも出ている程。美濃国真桑村産の瓜は、古くからとりわけ江戸時代には将軍家へ献上されるなど、その芳香美味は珍重されてきました。その伝統ある「真桑瓜」をわれわれは、郷土の誇りとして20名近い仲間で共同栽培して、保存継承に努めています。



議会だより編集特別委員会

◎鵜飼静雄 ○高田文一 高橋勝美 白井悦子 江崎達己